

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った画像情報を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや保管されている記録や情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

頭頸部手術の手術手技標準化にむけた取り組み

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 三谷壮平（耳鼻咽喉科 助教）

【研究の目的】

手術手技の標準化とは手術の基本的な手順を一定のルールに従って統一することです。これによりこれから手術を経験する若手医師が手術に必要な技術や知識をより効率的に習得することができ、手術の質が向上することが期待されます。2026年3月31日までの間に頭頸部領域の手術加療を受けた患者さんの診療録(カルテ)の情報を収集し、手術に要した手術時間や出血量、合併症の出現率、完全切除率、再発率などを過去のデータと比較することで、手術手技の標準化によって手術がより安全かつ確実にを行うことが可能であるかを研究します。この研究は手術の質の改善を目的としたものであり今後の診療に役立てることができると考えています。

【研究の方法】

(対象となる患者さん) 愛媛大学医学部附属病院長許可日～2026年3月31日までの間に頭頸部領域の手術が必要(甲状腺腫瘍や頭頸部癌など)と診断され、当院で手術を受けた患者さん

(利用するカルテ情報) 性別、年齢、原発部位、ステージ、手術の術式、手術時間、出血量、合併症の有無、病理結果、再発の有無、予後 等

病気に対する診断や治療は、日常診療と同様に行われ、本研究を行うことによる影響は何もありません。

【個人情報の取り扱い】 収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

〈情報の管理責任者〉 愛媛大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 三谷壮平

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院耳鼻咽喉科 三谷壮平

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

Tel: 089-964-5311